

皆さんの意見を
反映させる
市議会を
傍聴しましょう

ひの市議会だより

市議会だより 第95号

昭和63年10月31日

発行日 野市議会

日野市神明1-12-1

電話 (0425) 85-1111

内線 601-604

第3回定例会

昭和62年度決算を認定

翌年度繰越額

6億6千17万415円

昭和63年第3回定例会は、9月5日から9月28日までの24日間に行われ、市長提出議案31件、議員提出議案2件、請願・陳情25件が審議されました。

今定例会では、昭和62年度一般会計、特別会計決算特別委員会が設置され、4日間に行われ、昭和63年第3回臨時議会が開かれました。

本会議の経過

今回の第3回定例会は、9月5日に開会されました。初日の5日、会期を24日間と決定しました。

続いて、市長から行政報告が行われ、9名の議員から質疑が行われました。主な質疑

- 1 都立美術館誘致を取りまく現在の状況について
 - 2 環境緑化協会の法人化に向けての諸問題について
 - 3 立川ロータリーの立体交差の促進について
 - 4 市内小・中学の夏休み期間における児童生徒の事故について
 - 5 生活・保健センターの利用状況について
 - 6 老人緊急通報システムへの市の対応について
 - 7 日野駅と日野歩道トンネル間の屋根設置について
 - 8 区画整理事業区域内の住民への説明について
- 6日、昭和62年度一般会計決算、特別会計決算を審査する特別委員会の設置と委員の選任が議決されました。
- 続いて、市長提出議案、請願が上程され、即決議案を除き、それぞれの担当常任委員会に付託されました。
- 7日・13日には、21名の議員から38件の一般質問が行われました。



晩秋の浅川

主な議案と内容

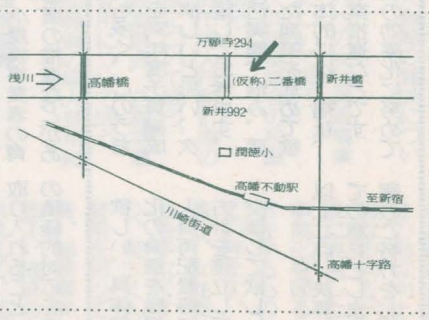
一般会計補正予算(第2号)

【補正額と補正後の予算総額】 今回の補正は、24億2千550万6千円の増額補正で、予算総額は34億2千396万8千円となりました。以下、主な歳出について記載します。

【主な予算項目】 ①公共施設建設基金として積立て(9億9千570万円)、②土地区画整理事業特別会計に繰り出し(7億4千540万5千円)、豊田南区画整理事業用地の土地を更に取得します、③百草86の11、三角公園拡張整備(700万円)、④障害者雇用促進助成補助金(180万円)、新しい施策です、⑤ねたきり老人入浴サービス(150万円、今までもこの事業は行われていますが、希望者が多いので、これに充てようというものです)

(仮称)二番橋の工事 契約を可決

- 【架ける位置】 万願寺294番地・新井922番地 (位置は下図を参照ください)
- 【契約内容】 ①契約金額 2億円。
- ②契約の相手方 建設省関東地方建設局
- ③今回契約の内容 「橋げた」をのせる前の段階の工事を委託するものです。
- 【橋全体が利用できる時期等】 66年4月を予定しています。人と自転車利用できます。



リクルート疑惑の真相究明を求める決議(全文)

いま国民は、リクルート疑惑をはじめ一連の事件で明るみに出た金権・腐敗政治に心を憤っている。とりわけリクルート疑惑は、非公開株譲渡という手段で何千万という利益を手にした重大事件である。

しかも、最近になってリクルートコスモス社が、社民連の橋本衆議院議員を500万円で購入を図るといふ重大事態が、当人の記者会見で明るみに出された。

よって、日野市議会は、政府がリクルート疑惑について、資料提供など徹底した真相を明らかにするように、また、関係者の責任問題など厳正処置をとるよう要求する。

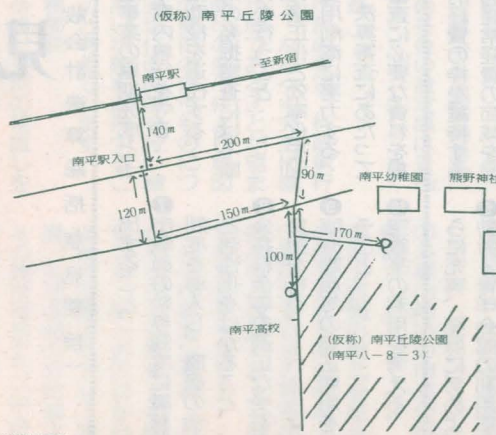
上記、決議する。

昭和63年9月28日

日野市議会

第3回臨時会から

- 1、(仮称)日野市東部会館建築工事請負契約の締結
- 2、(仮称)日野市東部会館給排水衛生空気調和設備工事請負契約の締結
- 3、(仮称)南平丘陵公園築造工事請負契約の締結(竣工・昭和64年3月31日、場所—下図参照)
- 4、落川排水区(63の1)工事請負契約の締結



昭和62年度 決算審査から

一般会計決算

昭和62年度一般会計決算特別委員会が、9月20日、21日、22日の3日間に行われ、馬場繁夫委員長のもとで、慎重な審査が行われました。

審査経過は、初めに歳入全般から入り、次に歳出の内、議会費、総務費、民生費、衛生費、労働費、農業費、商工費、土木費、消防費、教育費、公債費、諸支出金、予備費の順に審査を進めました。

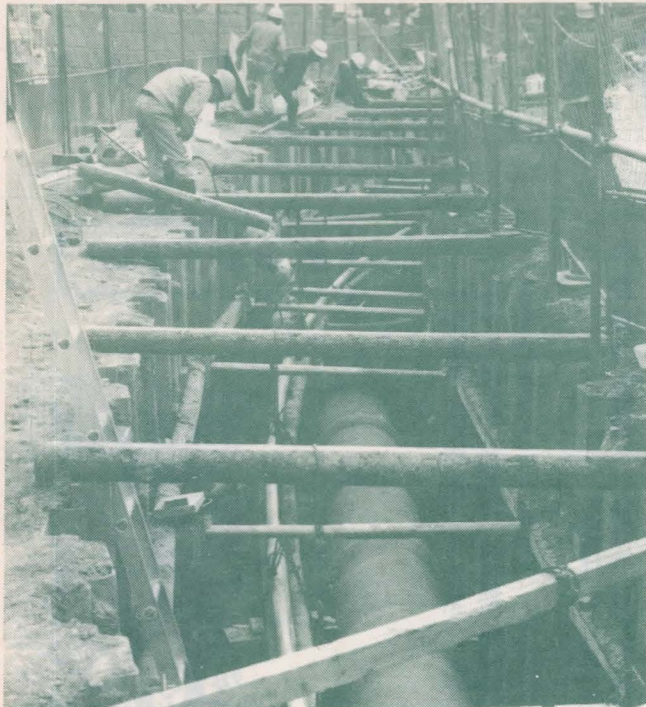
審査では、各担当部・課長から決算書の説明が順次行われ、それらに対し各委員から質疑や要望がなされました。審査の視点は、予算の見積もりに遺漏がなかったかどうか、また、財政の健全性の原則

が守られ、行政が進められていたかどうか。

さらに昭和62年度中に行政が効果的に進められ、市民の期待に応えられたかなど、各委員から積極的な指摘がなされました。

この一般会計決算特別委員会の審査経過及び結果は、9月28日の本会議場で、委員長から詳細にわたる、審査状況の報告が行われました。また、委員会の結論として「決算を認定すべきもの」との報告も行われました。

続いて、昭和62年度一般会計決算に対し、各会派の立場で6名の議員から意見が述べられ、今後の行政施策に反映されることになりました。最後に採決に入り、採決の結果、昭和62年度一般会計決算は認定されました。



特別会計の施策から——進んだ下水道事業

特別会計決算

昭和62年度特別会計決算特別委員会は、9月26日、旗野行雄委員長のもとで、慎重な審査が行われました。

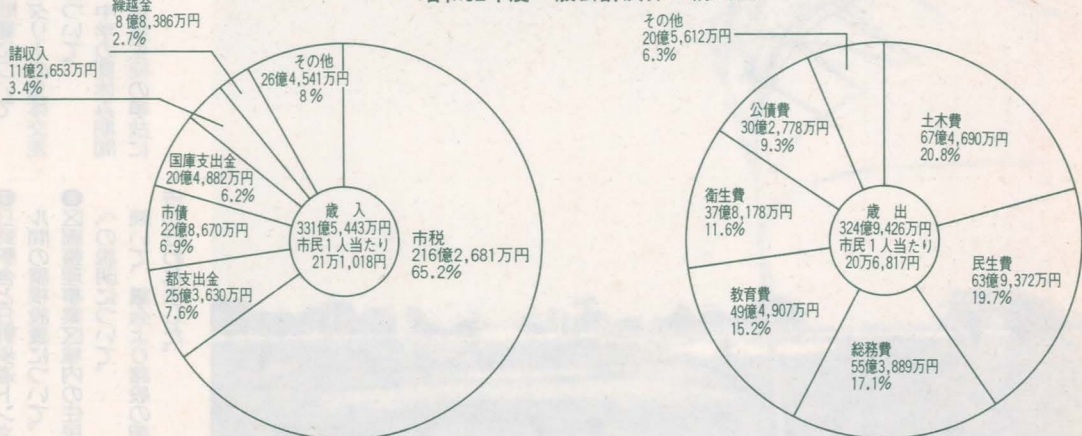
審査は、8種類の事業会計ごとに順次審査が行われ、各委員から質疑や意見がなされました。

委員会では、8種類の事業会計決算とも「認定すべきもの」との結論をだしました。

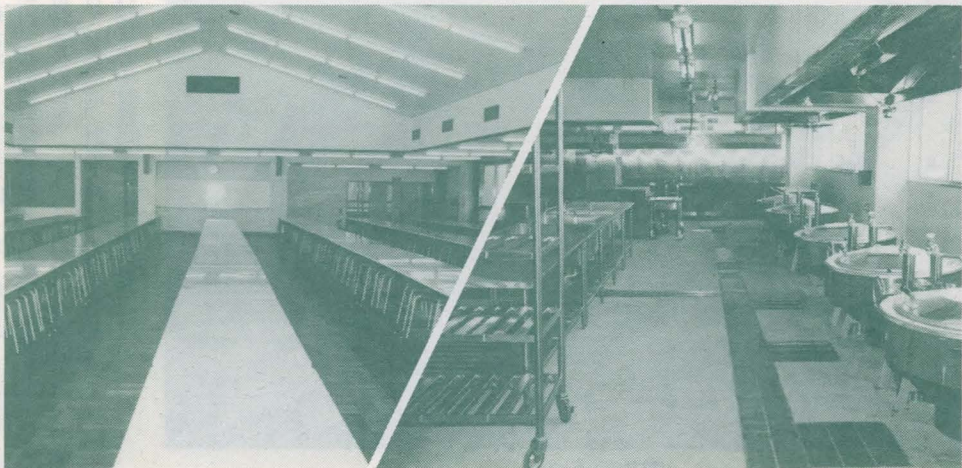
9月28日の本会議場で、委員長から詳細にわたる審査状況報告が行われ、採決の結果昭和62年度特別会計決算は、認定されました。各事業会計の決算額は次のとおりです。

歳入	17億2千511万円	5、受託水道事業	歳入	25億5千823万円
歳入	25億8千14万円	4、市立総合病院事業	歳入	43億3千623万円
歳入	44億9千629万円	3、下水道事業	歳入	33億7千909万円
歳入	36億4千955万円	2、土地区画整理事業	歳入	38億1千944万円
歳入	38億1千944万円	1、国民健康保険	歳入	36億4千955万円
歳入	33億7千909万円	6、農業共済事業	歳入	1千943万円
歳入	1千943万円	7、老人保健	歳入	34億9千638万円
歳入	34億9千638万円	8、中田緑地用地	歳入	6億3千772万円
歳入	6億3千772万円	仲田緑地用地特別会計は	歳入	6億3千772万円
歳入	6億3千772万円	所期の目的を達成したことにより、昭和62年度決算をもって、終了することになりました。		

昭和62年度一般会計決算の構成図



歳入総額から、歳出総額を差し引いた6億6,017万円が翌年度への繰越額となります。



一般会計は施策から——第四中学校の食堂と調理室

各会派の意見

(一般会計決算総括意見要旨)

述べる。

自由市民会議

(賛成)

自由市民会議を代表して、昭和62年度一般会計決算を消極的に認定する立場で意見を述べます。

- 1 財政運営にあたって、財源を計り効率的運営に努めること。
- 2 下水道事業の早期完成と予算の年度内執行を守る。
- 3 早期に助役を選任する。
- 4 文化財の発掘調査には不断の努力を行うこと。
- 5 事務の適正化と効率化を図り、費用削減に努力する。
- 6 予算、決算審査にあたっては、審査に必要な資料を提出すること。
- 7 市職員の給与制度に職務給制度を導入し、職員の活力と活性化をはかること。
- 8 公共料金等の適正な受益者負担を行う。
- 9 臨時職員等の適正雇用を行うこと。
- 10 空教室の利用を考える。

公明党

(賛成)

公明党を代表して、62年度一般会計決算を認定する立場で意見を述べます。

- 1 財政運営に当たって健全財政の維持に努められたこと。
- 2 歳入の面では、税収の伸びが認められました。
- 3 歳出の面では、62年度の主な施策の点検をしながら、64年度の予算編成、更には行政運営に資していただくべく、次の要望をしておきます。
- 4 財政運営に当たって健全財政の維持に努められたこと。
- 5 老人入院看護料の負担軽減。
- 6 生活・保健センターは、さきほかに、発展に努めよう。
- 7 勤労・青年会館の利用率が高い。他の参考にとりたい。

日本共産党

(賛成)

日本共産党日野市議団を代表して、昭和62年度一般会計決算を認定する立場で意見を述べます。

- 1 歳入では、昭和62年度国庫補助金の削減額が5億1千400万円となっており、市民生活を守るためには、政府に対し強く復元を求めるものです。
- 2 歳出では、特に評価するものは、特別養護老人ホームの基本設備、平和事業の推進などがある。
- 3 62年度の事業の数々が市民みと課題も多く、このうち大きな二つを来年度予算編成に盛り込むことは、下水道と区画整理事業の進行、特養ホームの設計開始、公園とグラウンドの整備、市の中核計画としての基本計画の策定などをあげることができそうです。
- 4 市政の分析をして、具体的な施策を進めて欲しい。
- 5 下水道事業推進などです。
- 6 より行政の効率化に努めて欲しい。
- 7 市民の生活実態、悩み、要望に合った施策を進めて欲しい。
- 8 以上二点、決算認定に当たっての意見とします。どうか一層の努力をお願いします。

社会クラブ

(賛成)

社会クラブを代表して、62年度一般会計決算を認定する立場で意見を述べます。

- 1 62年度の事業の数々が市民みと課題も多く、このうち大きな二つを来年度予算編成に盛り込むことは、下水道と区画整理事業の進行、特養ホームの設計開始、公園とグラウンドの整備、市の中核計画としての基本計画の策定などをあげることができそうです。
- 2 市政の分析をして、具体的な施策を進めて欲しい。
- 3 下水道事業推進などです。
- 4 より行政の効率化に努めて欲しい。
- 5 市民の生活実態、悩み、要望に合った施策を進めて欲しい。
- 6 以上二点、決算認定に当たっての意見とします。どうか一層の努力をお願いします。

市民クラブ

(賛成)

市民クラブとして、62年度一般会計決算を認定する立場で意見を表明します。

- 1 市民クラブとして、62年度一般会計決算を認定する立場で意見を表明します。
- 2 市民クラブとして、62年度一般会計決算を認定する立場で意見を表明します。
- 3 市民クラブとして、62年度一般会計決算を認定する立場で意見を表明します。
- 4 市民クラブとして、62年度一般会計決算を認定する立場で意見を表明します。
- 5 市民クラブとして、62年度一般会計決算を認定する立場で意見を表明します。
- 6 市民クラブとして、62年度一般会計決算を認定する立場で意見を表明します。
- 7 市民クラブとして、62年度一般会計決算を認定する立場で意見を表明します。
- 8 市民クラブとして、62年度一般会計決算を認定する立場で意見を表明します。
- 9 市民クラブとして、62年度一般会計決算を認定する立場で意見を表明します。
- 10 市民クラブとして、62年度一般会計決算を認定する立場で意見を表明します。

一般質問要旨

各定例会では、市政全般について、一般質問が行われますが、今回は21名の議員から38件の質問がありました。

馬場 繁夫
(公明党)

市民サービス向上に向けて

問1、情報提供としてのパソコン通信やキャブテンの導入計画を問う。

問2、現金自動支払機を市庁舎等に設置できないか問う。

問3、自動血圧測定器を市役所に設置できないか問う。

答、企画財政部長

答1、電算事務の推進に整合

を持たせ検討していきます。

答2、市内にはハイテクとい

う製造工場はありませんが、

もし事業を設置する場合には

日野市環境保全条例に基づき

対応いたします。

答、市長

答1、2、日常的監視体制、

また市民に協力をお願いし、

公害を出さない基本を強く存

続していくと考えております。

旗野 行雄
(自由市民会議)

平山城址公園周辺の整備について

問1、駅周辺の自転車置場の

拡充を問う。

問2、平山地区センターを複

合施設として、立体的な利用

が出来るか問う。

問3、平山図書館の開館時間

をひろげ、市民の利用にた

えられないか問う。

答、建設部長

答1、駅周辺には、駅台分の

市営有料駐輪場と、民営駐輪

場がありますが、地元の方々

の理解を得て、用地確保に努

め、拡充に努力します。

答、生活環境部長

答2、この地区センターは、

駅前の単独施設であり、今後

複合施設として利用する方向

可能な限り設置いたします。

環境汚染と市民生活につ

いて

問1、化学物質の使用に対す

る行政の対応を問う。

問2、ハイテク公害の現状と

今後の対策を問う。

答、生活環境部長

答1、フロンガスとか酸性雨

による環境汚染は地球規模の

レベルの問題となり、環境庁でも

対応を進めていますが、市と

しても市民に関心を深めてい

ただため、広報を通じて啓

蒙を図ってまいります。

答2、市内にはハイテクとい

う製造工場はありませんが、

もし事業を設置する場合には

日野市環境保全条例に基づき

対応いたします。

答、市長

答1、2、日常的監視体制、

また市民に協力をお願いし、

公害を出さない基本を強く存

続していくと考えております。

署と協議してまいります。

答、教育次長

答3、現在は午前中閉館して

おりますが、利用者も多いの

で、午前中からの開館に向け

努力してまいります。

産業振興対策について

(地域の自立化活性化の

ために)

問1、地域の活性化に向けて

調和のとれた、開発について

の考え方を問う。

問2、産業、大学、自治体(市)

が協力した、産業開発をどの

ように考えるか問う。

答、市長

答1、都市計画に基づき、市

が経済産業活動の条件を整え

て、将来に備えます。

答2、経済性の追求だけでなく、

生活環境を守ることが重要

米沢 照男
(日本共産党)

保健医療計画策定への今

後の対応について

問、東京都は、各地域のベッ

ト数の増減を含め、具体的な

計画を来年3月を目途につく

ることになっている。

今、重要な時期だと思う。

市長の決意を伺いたい。

答、市長

既に日野市域全体で300床の

ベット増を要望してあります

が、今後も時期を逸しないよ

う、引き続き積極的な努力を

していきます。

ダイクマの工事着工に伴

う市の対応について

問、去る6月25日、南平地域

の自治会等4団体から、市に

「工事着工に伴い、業者によ

る地元への説明会を設けて欲

しい」という陳情がされてい

る。対応を促進されたい。

答、市長

少々遅ればせですが、今後、

行政指導すべき点を整理した

上で、業者への指導をします。

併せて業者から地元への説

明、あるいは地元要望への対

応をしてもらおうと進めつつ

あります。

みなみ丘住宅汚水処理

場の汚水流出について

問1、今春、2回も事故が発

生した。その対応を問う。

問2、この事故を通報した方

への事後の報告がなされてい

なかったのではないか。

答、生活環境部長

答1、再発防止のため、関係

者へ管理体制の強化を指示し

ました。具体的には、月10回

以上の巡回、電気設備の改善

宮沢 清子
(公明党)

平和のネットワークを地

域へ未来へ

平和事業を推進させるため

条例が制定され、基金が積立

てられたが、この基金が地域

に根差した平和運動に活用さ

れ、さらに力を入れていただ

くため次の5点を問う。

問1、平和啓発事業の一環と

して、「平和の灯」の点火の実

現について問う。

問2、平和宣言塔の場所を四

季折々の名曲等を奏でるよう

にし、平和な町づくりの参加

と協力を呼びかけてほしい。

問3、広島、長崎等への平和

派遣等について年齢制限をせ

ず全市民を対象にしたい。

問4、被爆写真展と平和資料

の常設展示実施について問

う。

問5、青少年派遣事業として

平和のネットワークを地

域へ未来へ

平和事業を推進させるため

条例が制定され、基金が積立

てられたが、この基金が地域

に根差した平和運動に活用さ

れ、さらに力を入れていただ

くため次の5点を問う。

問1、平和啓発事業の一環と

して、「平和の灯」の点火の実

現について問う。

問2、平和宣言塔の場所を四

季折々の名曲等を奏でるよう

にし、平和な町づくりの参加

と協力を呼びかけてほしい。

問3、広島、長崎等への平和

派遣等について年齢制限をせ

ず全市民を対象にしたい。

問4、被爆写真展と平和資料

の常設展示実施について問

一ノ瀬 隆
(社会クラブ)

視力障害者への施策の向

上をめざして

問1、身障老人機能回復助成

事業の目的は当初、視力障害

者の仕事を確保するためであ

ったが、現在は晴眼のマッサ

ーシ師が大勢入っているのは

何故か問う。

問2、障害者施設としてのタ

クシー券配布は改善の余地は

ないか問う。

問3、障害者は、生活保護世

帯基準を緩和できないか問う。

問4、駅とその周辺の障害者

施策について問う。

答、福祉部長・建設部長

答1、事業運営の基となる要

綱の名称に紛らわしい点があ

ったために、運用している間

に本来の趣旨からずれてしま

ったようですので、原点到

って検討したいと思ひます。

答2、タクシー券を小さくし、

より利用しやすいようにした

り、運行料金の音声装置の実

現を図りたいと思ひます。

答3、東京都に積極的な働き

かけてまいります。

答4、障害者の外出の一層の

安全を守るべく努力します。

安全な食品を求めて

問1、無農薬の食品を求めて

産地直送の施策はないか問う。

問2、学校給食の無公害、安

全性への施策の現状と今後

について考えるか問う。

問3、放射能汚染測定装置の

購入について問う。

答、生活環境部長・教育次長

答1、地場生産無農薬食品が

消費者に渡るよう努力します。

答2、食品添加物使用の食品

鈴木 美奈子
(日本共産党)

婦人の地位向上と社会参

加をさらにすすめるため

に、婦人に関する諸問題

について問う

問1、婦人センターの充実に

ついて問う。

問2、婦人会館の建設につい

て問う。

問3、海外への女性派遣事業

の補助金について問う。

問4、婦人問題審議会設置

について問う。

問5、日野市婦人行動計画の

経過と今後について問う。

問6、行政委員会、各種審議

会の婦人登用について問う。

問7、幹部職員の婦人登用に

ついて問う。

答、生活環境部長

答1、基本計画にそい施設面

と管理運営内容の充実に向け

たいと考えています。

答2、市民の要望を聞きなが

ら十分検討し、実現するよう

に努力します。

答3、各市の状況を調査し、

検討をしていく考えです。

答4、今後、積極的に検討し

ます。

答5、昭和62年に策定したこ

の計画は女性問題の解決と女

性の地位向上のために、基本

的な方向を示したものです。

既に実施したもの、これから

事業化を図るもの、さらに検

討をするものに今後順次進め

ていきます。

答6、女性委員のいない審議

会を少なくするよう庁議を通

じ、幅広く人材を求め女性の

登用を図っていききたい。

答、総務部長

土方 尚功
(自由市民会議)

市政執行の基本となる条

例・要綱等に不備はない

か

問1、条例、要綱は完全に整

備され、十分機能を発揮して

いるか問う。

問2、「日野市土地開発基金

条例」の基金の設定額は妥当

か問う。

答、市長

答1、市民の要望、行政執行

の立場で、なるべく完全に機

能する状態であることが望ま

しく、時代の変化により意図

や趣旨の変更の伴うものにつ

いては適切に改廃等を行い機

能性の高い状態を維持するこ

とが大切と考えています。

答、総務部長

答2、今後、条例の見直しを

したいと思ひます。

問、現在この地域にどのよう

な事業計画があるか問う。

答、建設部長

この地域における既設道路

の整備、また交通安全、生活

環境の向上を図るという意味

からも重要な問題であること

を痛感し、この点を考慮しま

して

①多摩川沿いの市道の路面の

整備。

②四小西側の南北を結ぶ道路

の舗装と排水溝の改良。

③雪印乳業付近の幹線市道の

排水溝の改良。以上3点を市

で実施する予定です。

その他都道1号線、日野橋

から日野保健所までの路面補

修工事、四小の入口から西へ

96mの区間ガードレールの設

置、高速道路の日野橋より46

四小、万願寺周辺の整備

について

問、現在この地域にどのよう

な事業計画があるか問う。

答、建設部長

この地域における既設道路

古賀 俊昭

(自由市民会議)

三度、自治省からは正指導を受けた「給与・退職金」について

自治省は、給与や退職金が国の基準を大幅に上回っている自治体を指導団体に指定したが、今回が3回目であり、日野市は二度とも指定された。問1、今回、自治省に提出する正計画の内容について。問2、地方公務員法に違反する給与制度である通達号俸制については、いつまでに抜本的な改正を図るつもりか。

答、総務部長 答1、二次のときに出した9項目の改正計画はほぼ手をつけたが、あと給与の職務給の問題が残っています。これを中心に今回提出する考えです。答2、現在、職員組合と交渉中であり、是正時期の確定まではできておりません。

「北方領土帰還の日明る、平和の日」日野市も北方領土返還運動に参加を

問、東京都の「北方領土の返還を求める市民会議」に日野市議会が加盟しているが日野市は加盟していない。ぜひこれに加盟をし、北方領土返還の一翼を担うべきではないかと思うがどうか。

また「北方領土返還運動都市宣言」を行う考えはあるか。答、市長 北方領土の返還は極めて望むところですが、一方、日本は沖縄の基地を米軍に提供しています。われわれは世界に



中谷 好幸

(日本共産党)

大型店対策を強化し、地元商業の振興を

問1、ダイクマ出店にあたり市はどのような指導を行うのか問う。

問2、百草園駅前商店街が魅力ある商店街に、まちづくりの中で出来ないか問う。

問3、まちづくり指導要綱に売場面積の規制等を盛り込み大型店から地元商業者を守れないか問う。

答、企画財政部長 答1、一つには福祉環境整備要綱で指導します。また、駐車場の確保、道路の切り下げ、街路灯の設置、「U」処理などの問題を解決するように申し入れます。答2、地元権利者の盛り上げが

りが大切なので、用途区域に基づき、今後、地元の方々と話し合ってみよう。答3、現在まちづくり指導要綱の見直し作業にはいっており、要綱の中に定めたいと考えています。

母子世帯ひとり親世帯の医療費無料化を

問、市はひとり親世帯の医療費無料化の考えはあるかどうか、無料化した場合どの程度の費用になるか問う。

答、福祉部長 東京都でも昭和60年代後期には実施を考えており、市でも都の動向を見ながら実施したいと考えています。費用は千700世帯とした場合3千600万円位になると考えます。

ひとり親世帯は、色々な困難な問題に直面する事が多く医療費の無料化に向け努力していきます。

秦 正一

(公明党)

消費税の導入に反対し、その市の対応について

問、市は、売上税の問題を取り上げたが、今回は、この消費税を取り上げ、市としての対応を聞いていきたい。

問1、消費税は絶対反対だが、もし導入された場合の日野市への影響はどうか。

問2、もし導入された場合の中小零細業者の方達や、一般消費者を守る立場から、市としてどのような施策を考えているか。

問3、多くの市民が反対している消費税導入について、市長はどのように考えているか。答、企画財政部長 答1、試算される市財政への影響総額は、10億8千万円です。内訳は、①税の収入減が

7億8千万円、②制度が変わることによって新たな支出を要するものが3億円、となります。なお、国から地方自治体に支出されている地方交付税については、今後どのようになるか動向が不明確であり、現時点での試算ができません。

答2、基本的には弱者対策の問題になると考えています。具体的には、消費者の相談や啓発、事業資金のあっせん、事業者の育成などを始めとする施策となると思います。

答、市長 問2、目下、国会レベルで、特に政府自民党の立場から、消費税の導入が進められようとしていること、大きい憂慮をもつて見詰めています。反対の主張を大きく展開して、不公平税制を公正な状態にし、とりわけ、種々の政治不信も喚起されてもいますので、それらの解明こそ、むしろ先行すべきだと思います。



天野 輝男

(自由市民会議)

日野市の行政財政について問う

問1、国に対し、自治行政の推進のために積極的な働きかけをしている市や県には、予算が多く交付されていると考えるが、日野市では国や都に積極的に働きかけていく考えはあるか問う。

問2、昭和48年に森田市政が誕生し、以降、庁内の組織改革に伴う職員増員による人件費の大幅な増額が見られるが何故か。また現在の行政財政に対する人件費比率を縮小できないか問う。

問3、今日のまちづくりの中で、より早く財源を切りつめ基本計画を策定していたならば、よりよいまちづくりができていたと考えますが、今後の

1・3・1号線バイパス、2・2・11号線等の道路建設や区画整理など都市基盤整備に対する市長の考え方を問う。問4、六四ブロックの利用について問う。

答、総務部長・市長 答1、働きかけに努力します。答2、昭和45年からの人口急増と共に行政需要が増大したためであります。人件費比率削減のために内部的努力をしております。

答3、当面は下水道事業の達成と都市計画道路に力を入れ将来の骨格を完成していくつもりです。公共性を極力なくし、地域住民の方々に御理解をいただきながら、万願寺区画整理の中で、1・3・1号線と2・2・11号線を接続する方向で進めてまいります。

答4、購入当初は、工場誘致のための用地として確保したものでしたが、公共用地としての有効利用を図ります。

川嶋 博

(市民クラブ)

都市計画の問題点について行政はどう対応するか

問1、新町、栄町、日野本町、東豊田地域等の下水道計画が遅れる理由と対策を問う。

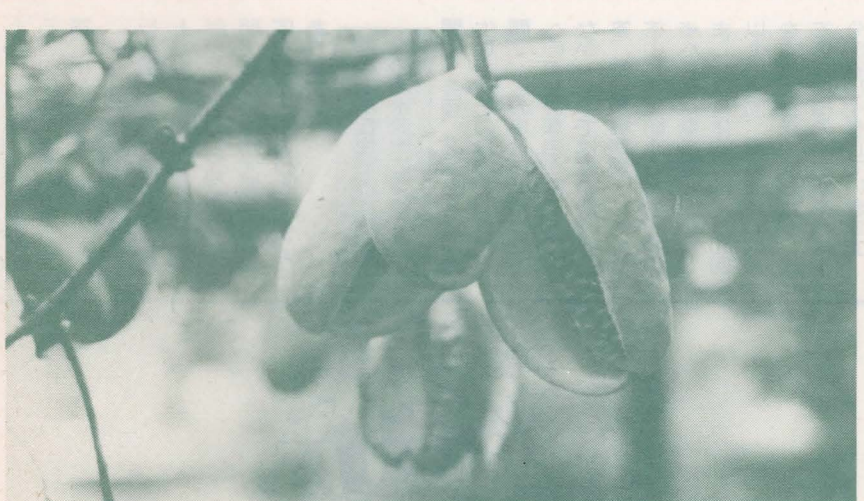
問2、旭が丘一丁目市道排水不良と家屋浸水対策を問う。

答、都市整備部長 答1、多摩川沿い下流から栄町方面までは、都市計画道路2・2・11号線の整備が下水道計画に整合すればスムーズに進むと思っておりますので、道路整備の進捗を東京都に要請して行きます。

東豊田方面は、下水管の埋設を予定した万願寺区画整理から豊田南区画整理に通じる都市計画道路に、事業見通しのつかない部分があり、現在路線変更も含め検討しています。

旭が丘中央公園グラウンドにナイター設備を早期に実現したい。

いずれにしても、昭和76年度には何とか公共下水道を完成させたいと努力しています。答2、平山台の区画整理事業を行ったときに国が定めた設計基準に基づき建設したものでありますが、その後の利用度の変化により若干排水能力に不足をすることも考えられますので、溢水原因や浸水状況をシビアに調査し、改善策を考えたいと思います。



アケビ

小俣 昭光

(日本共産党)

ひとり暮らし老人の「緊急通報装置」の実現

問、高齢化社会が進む中で、急病や事故に遭ったとき連絡できるシステムの実現と、その問題点について問う。

答、福祉部長 実施する際は、数人の協力が必要で、64年度からの実施をするべく、具体的に検討を進めていきます。

精神薄弱者の地域生活の実現

問、障害者の生活の場の確保、社会参加のため、生活寮の設置、通所寮の設置、雇用の促進の3点について問う。

答、市長 障害をもつ人たちが、安心して生活できる状況をつくるのが地域社会の役割なので、実現できるように国や都へ要請し、体制づくりをします。

スポーツ施設の充実(市民グラウンド) 問、すべてのグラウンドに休憩等ができる管理棟の設置が必要と思うが、その計画を問う。答、教育次長 市民グラウンドは管理棟の設置と散水栓等の問題を合わせて、国と協議をし、希望に沿えるよう検討していきたい。東光寺グラウンドについても進めたいと考えています。

高橋 徹

(自由市民会議)

日野市の防災行政について問う

問1、地震災害に対する安全対策について問う。

問2、災害の救援救護対策について問う。

問3、災害時の連絡体制について問う。

問4、自主防災組織について問う。

答、生活環境部長 答1、急傾斜地等の崩壊による災害の防止に関する法律に基づき、指導の強化を図り、市民の理解と協力を得ながら安全対策の推進に努力したいと考えております。

答2、避難所に集まった人達に対しては小学校に地震用備蓄倉庫を設置し、乾パン等の食糧を供給し、医療について

一般

各定例会では、市政全般について一般質問が行われますが、

小山 良悟

(自由市民会議)

健康を損ねた苦い体験から「標準体重維持運動」の展開を提唱

問1、太り過ぎへの弊害や標準体重維持の医学的意義について問う。

問2、標準体重維持運動の提唱をどのように受けとめ、考えるか問う。

答、病院長

答1、只今のご質問は、ご自分で私小説といわれたように、大変実があり、日野市市議会議員の皆さんは、全くよそでは聞けない体験談を受けられたと思います。
私も実は、学生、あるいは病院の医師に聞かせたいぐらいの非常に実のあることだと思っております。
お話のように、自分だけでは

奥住 日出男

(市民クラブ)

道路管理について問う

都道の陥没事故が本年6月から8月末までの3カ月間に24件発生したとの報告がされており、日野市内でも同様の事故が十数件発生しており、幸い発見が早く大事故にならずにすんだが、今後下水道工事が計画的に行われることを考えると不安があります。徹底した調査はもとより、工事後の厳しいチェックをお願いし、再発防止策を含め次の2点について質問します。
問1、日野市道に占用する場合はの基準及び現場での指導、復旧状況の点検はどのように行われているのか問う。
問2、道路の占用工事を計画的に、あるいは合理的に施工することが経済面や道路耐用年数等をとっても効果につながるとするが、占用工事等の調整はどのように行っているか問う。

福島 敏雄

(社会クラブ)

老人福祉施設の体系化を急げ

問1、日野市基本計画に示す老人福祉施設の体系や施設の方向、事業計画は市民のニーズから見て十分でないか。また老人福祉施設の体系化に、実際に仕事に携わっている職員が、立案に参加しているか。また公共用地買収を民間に委託している市があるが、そういった考えはあるか問う。
答、企画財政部長・市長
答1、昭和68年度までの事業計画を達成するには11万㎡が必要だ。
答2、土地地区整理のために当初予算を含めて8億4千5百万円を見込んでいます。用地確保に鋭意努力します。
答3、民間活力の導入、信託契約等の方式を取り入れ積極的に求めています。

竹ノ上 武俊

(日本共産党)

年金生活者の実状を把握し、きめこまかい施策を

問、市には合わせて70項目以上の老人対策事業があり、これを評価するとともに、今後の改善と老人入院見舞金制度の展望について問う。

答、福祉部長
59年に日野市の老人実態調査を実施しました。
市としては年金生活者の増加に伴い、今後の高齢者の施策の充実とついでについて考えています。また就労対策については高齢者事業団の整備、その他の職業あつせん等により体制を考えています。
答、市長
老人入院見舞金制度については来年度の予算に何らかの前向きに検討いたします。

夏井 明男

(公明党)

豊田駅周辺の交通対策について

問1、JR中央線の黒川踏切の拡幅はできないか問う。
問2、自転車置き場に身障者用優先枠はできないか問う。
問3、都市公園等の公共施設に駐車場を作り、路上駐車の問題は解決はできないか問う。
答、建設部長
答1、踏切の拡幅は、JRと折衝して進めます。道路の幅員も併せて広げるよう努力していきます。
答2、身障者の車イス置場を、各市営自転車置場のホーム近くに確保するよう努力してまいります。
答、都市整備部長
答3、議員が提案の駐車場設置については、将来を考えた

谷 長一

(自由市民会議)

豊かな高齢者社会をめざして

問、当市の40年後を予測すると、65歳以上の方は、現在71%のところから22%となると思われる。その時代を控えて、社会全般が高齢化への対応を求められていると思う。この背景のもと、どう対応してゆかかを明らかにしたい。
答、市長
高齢化時代を迎えるにあたって「豊かさ」という人間の気持ちの発想が大切だと思います。地域社会がゆとりと支える能力が重要で、この観点から、多くの施策を進め市民の理解も得て、大きく支えていくものと考えます。また、ご提案の婦人と高齢者をミックスした農園について

板垣 正男

(日本共産党)

緑と清流のネットワークについて

森田市長が就任する前の日野市は、乱開発の状況にあった。これに対処するため、森田市長は「緑と清流を取り戻す」を行政のメーンスローガンにして今日に至っている。さらなる前進を願って、数点を挙げてみたい。
問1、緑の拠点（公園等）と拠点をつなぐネットワークを整備するのかが。その後の処置を要する。
答、建設部長
答、スポーツハウス・アン前の横断歩道を遮る緑石は既に撤去しました。信号機は50m先に既にあるので増設すると車がこむのが難点です。他の点も含め、請願の内容に近づきよう東京都と再交渉します。



三沢中の運動会から



常任委員会の審査状況

請願・陳情

総務委員会

採択

◎ジュネーヴ条約追加議定書の加入についての請願

【請願の要旨】わが国は講和に際して、ジュネーヴ四条約に加盟しました。しかし、昭和52年には、この条約の不備を補うために追加議定書が制定され、したがって未だに加入の手続きを取っていません。

◎都営住宅家賃値上げ中止の意見書提出を求める請願

◎東京都住宅供給公社住宅の家賃値上げ中止を求める意見書提出の請願

継続

わが国もジュネーヴ条約議定書に加入するよう関係機関に意見書提出を求めるものです。
【結論】全員一致の採択です。

厚生委員会

採択

◎日野市南部地域への総合医療機関の設置を求める請願

【請願の要旨】日野市の南部地域には、総合的な医療機関がなく、かねてから充実した医療機関がほしいとの要望が出されてきました。

この地域の開発は急速に進み、人口が急増し、医療機関の不足が深刻な問題となつて

私達住民の不安を早期に解消し、安心して生活が送れるよう、総合医療機関の南部地域への早期実現がされることを求めるものです。

【結論】全員一致の採択です。

継続

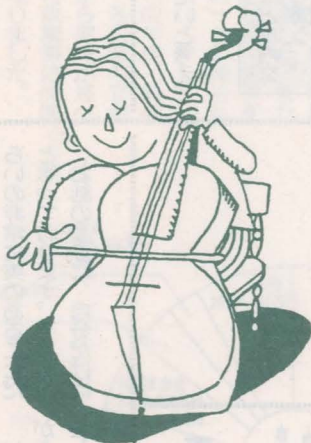
◎東町地区公害に関する請願

◎犬の不妊・去勢手術に関する市と市内病院（獣医師）との委託契約の改善と猫に

対しての不妊・去勢手術に対する補助に関する請願

◎老人入院見舞金制の制定と実施に関する請願

◎保健、医療、福祉の拡充に関する請願



文教委員会

継続

◎公立中学校英語の授業時間増に関する陳情

◎第三幼稚園における2年保育4歳児の増員に関する請願

◎日野市立第二中学校音楽室に机を設置させるべく日野市教育委員会に勧告に関する請願

◎義務教育諸学校の学校事務職員に対する義務教育費国庫負担制度の維持に関する陳情

◎再び万願寺一里塚現状保存を訴える陳情

◎「中学校40人学級を3年生より行う逆学年進行方式実施」の日の日野市議会に対する請願

◎郷土芸能の保存に関する請願

◎「国民の食料を守り、農業再建に関する意見書」提出についての陳情

◎多摩平六丁目32番地の8、9に建設予定のマンション建設阻止に関する請願

建設委員会

継続

◎「国民の食料を守り、農業再建に関する意見書」提出についての陳情

◎山王下公園周辺の市営駐輪場設置反対に関する陳情

◎米の市場開放反対、農畜産物の輸入自由化阻止の意見書採択に関する陳情

◎「宮」町名存続要望に関する陳情

◎「食の安全委員会」の設置を求める請願

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

取り下げ

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

◎「食品衛生法」現在の食品衛生行政は「疑わしきは使わない」という立場からすると、不十分な現状にあります。何よりも問題だと考えること、食品衛生行政に消費者参加を定めること

会議録のご案内

市議会（本会議）で論議されたことは全部記録され、会議録にまとめられます。
お近くの図書館でごらんいただけます。
なお、今回（第3回定例会）の会議録は12月初旬ごろにできる見込みです。

請願・陳情の提出のしかた

- 内容は簡潔に、必要に応じて図面を添えてください。
 - 請願は1人以上の紹介議員が必要です。
 - 書式案が議会事務局にあります。詳しくは議会事務局へ問い合わせください。
- 電話 (85) 1111 内線601~604

今定例会で議決した議案

市長提出議案

- 1、昭和62年度日野市一般会計決算の認定（認）
- 2、昭和62年度日野市国民健康保険特別会計決算の認定（認）
- 3、昭和62年度日野市土地区画整理事業特別会計決算の認定（認）
- 4、昭和62年度日野市下水道事業特別会計決算の認定（認）
- 5、昭和62年度日野市立総合病院事業会計決算の認定（認）
- 6、昭和62年度日野市受託水道事業特別会計決算の認定（認）
- 7、昭和62年度日野市農業共済事業特別会計決算の認定（認）
- 8、昭和62年度日野市老人保健特別会計決算の認定（認）
- 9、昭和62年度日野市仲田緑地用地特別会計決算の認定（認）
- 10、日野市市税条例の一部を改正する条例（可）
- 11、日野市国民健康保険条例の一部を改正する条例（可）
- 12、日野都市計画事業万願寺土地区画整理事業施行規程を定める条例等の一部を改正する条例（可）
- 13、日野市心身障害者（児）福祉手当支給条例の一部を改正する条例（可）
- 14、社会福祉法人に対する助成の手続に関する条例の臨時特例条例（可）
- 15、日野市老人福祉手当条例の一部を改正する条例（可）
- 16、日野市立児童館設置条例の一部を改正する条例（可）
- 17、日野市遊び場条例の一部を改正する条例（可）
- 18、日野市児童育成手当条例の一部を改正する条例（可）
- 19、昭和63年度日野市一般会計補正予算（第2号）（可）
- 20、昭和63年度日野市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）（可）
- 21、昭和63年度日野市下水道事業特別会計補正予算（第2号）（可）
- 22、昭和63年度日野市受託水道事業特別会計補正予算（第1号）（可）
- 23、市道路線の一部廃止（可）
- 24、市道路線の認定（可）
- 25、向川原団地市営住宅建替建築工事（3期工事）請負契約の締結（可）
- 26、向川原団地市営住宅建替給排水衛生設備工事（3期工事）請負契約の締結（可）
- 27、万願寺地区区画街路築造第50号（排水）工事請負契約の締結（可）
- 28、神明上都市下水路（63-1）工事請負契約の一部変更（可）
- 29、（仮称）二番橋下部工事委託契約の締結（可）
- 30、土地区画整理事業の施行に伴う水道施設の整備に関する協定の締結（可）

議員提出議案

- 1、リクルート疑惑の真相究明を求める決議（可）（全文を一頁に掲載）
- 2、ジュネーヴ条約追加議定書の加入を求める意見書（可）



収穫をおえて

編集後記

異常気象ともいわれた今年の夏は、梅雨の延長のまゝ9月定例会を迎えたような気がします。
会期半ばからは、史上最高の参加国といわれたソウルオリンピックが開幕されましたが、昼間の生放送をみるのができず大変残念でした。
夜間まで及び、オリンピック一色で埋められたテレビに映るソウルの青空に比べ、東京では、9月中旬に雨が降らない日は2日、日照時間も気象庁観測開始以来最も少く、農作物の生育などにも大きく影響を及ぼしているといわれています。一年を通じて一番爽快なこの秋、せめて実りの秋、味覚の秋であってほしいと思います。
秋もふかまり、各地の紅葉も鮮やかさをましてきましたが、私たちにあって、やはり情緒を誘う四季折りの変化はなくてはならないものと思います。